

民生委員児童委員の
吉村さんに
北海道社会貢献賞

8月28日に檜山管内江差町で開かれた「第57回北海道社会福祉大会」で、吉村ツヤ子さん（西富）が北海道社会貢献賞（社会事業関係功労者）を受賞しました。

吉村さんは、昭和58年に民生

受賞おめでとうございます

委員児童委員に就任、家業のかたわら現在まで20年以上にわたる地域における相談支援活動に尽力されています。

また、平成15年から18年までは民生委員児童委員協議会の会長として、協議会活動の一層の充実に努められました。

これら地域福祉における長年にわたる活動が、特に顕著であることが認められたものです。

ご寄付ありがとうございます



訓子府石灰工業から500万
の寄付がありました。
同社は、昭和25年に石灰石採掘加工販売を主業務として創業し、同32年に太平洋炭礦資本の新会社として新たなスタートを切り、今年で創立50周年の節目を迎えました。

役場を訪れた畦田文博社長は「町民の皆さんに50年間支えていただきました。今回の寄付は、感謝と恩返しのお気持ちです」と話していました。

町では、寄付金を社会資本整備基金に積み立て、まちづくり全般に活用していく方針です。

ふるさと銀河線の用地を取得

＝会社清算の予算固まる＝

北海道ちほく高原鉄道㈱の清算に伴う補正予算および、これに関連する鉄道施設跡地整備等基金の設置条例を8月10日開会の第2回臨時町議会に提案し、可決されました。

◆用地取得費

社有地については、本年10月1日に会社から沿線1市6町に一斉売却される予定となっており、訓子府町区域内の土地は104筆、33万2,101.16㎡で、取得予算額は3,171万円となっています。

◆鉄道施設等撤去補償費

土地に付属するレール・枕木・橋梁などは、町が撤去することになり、その費用は会社から補償費として支払われます。

補償費の予算額は、撤去費見積額1億6,514万4,000円から鉄くずや枕木などの売却益見込額2,724万2,000円を差し引いた1億3,790万2,000円となっています。

◆鉄道施設跡地整備等基金条例

鉄道施設の撤去や跡地活用、代替交通機関であるバスの永続的運行のための財源を積み立てるための基金を設置しました。

この積立金の原資は、会社から支払われる補償費と、今後、配分される予定の鉄道跡地等利用計画（仮称）に基づく事業にかかる北海道ちほく高原鉄道経営安定等基金からの交付金などを予定しています。



いつまでもお元気で

敬老祭

9月10日(月) 午前9時30分～
訓子府町公民館

町では、9月17日の「敬老の日」を前に、9月10日(月)午前9時30分から敬老祭を開催します。

敬老祭は、今年で56回目を迎え、招待する数え年75歳以上の方は、男性390人、女性547人の合わせて937人です。（8月23日現在）

町から米寿、卒寿を迎える方に記念品を贈ります。

くねっぶ静寿園に入所されている方については、9月12日(水)に静寿園で開催される敬老会でお祝いします。

937人の高齢者を招待

第56回敬老祭地区別招待者数 (人)

地区	男	女	計	地区	男	女	計
東幸町	24	38	62	緑丘	10	15	25
西幸町	20	30	50	協成	6	6	12
東町	30	39	69	開盛	9	8	17
元町	5	13	18	美園	0	0	0
旭町	15	19	34	常盤	3	5	8
大町	7	15	22	豊坂	8	8	16
仲町	4	4	8	清住	16	17	33
栄町	16	25	41	西富	11	17	28
若富町	18	23	41	北栄	11	14	25
若葉町	8	9	17	駒里	4	11	15
末広町	22	39	61	弥生	10	18	28
日出町	12	22	34	福野	16	21	37
小計	181	276	457	高園	15	21	36
穂波	26	31	57	ケアハウス	6	7	13
柏丘	21	25	46	小計	209	271	480
日出	14	16	30	合計	390	547	937
大谷	8	16	24	静寿園	13	35	48
実郷	15	15	30	全合計	403	582	985



昨年の敬老祭

敬老祭対象者数 (人)

内訳	男性	女性	計
招待者総数	390	547	937
新規対象者数	40	34	74
米寿対象者数	12	19	31
卒寿対象者数	10	16	26

静寿園敬老会対象者数 (人)

内訳	男性	女性	計
対象者総数	13	35	48
新規対象者数	0	0	0
米寿対象者数	1	1	2
卒寿対象者数	1	0	1

■ 問合せ 福祉保健課 (☎ 47-5555・うらら1階 窓口7番)